

天璋院篤姫 と 皇女和宮

The Last Two First Ladies of the Edo Castle
- Samurai Daughter Atsuhime &
Imperial Princess Kazunomiya -

Autumn Special Exhibition
| 秋季特別展 | 2017. 9/16(土) - 11/5(日)

- ▷ 開館時間 / 午前10時～午後5時（入館は午後4時半まで）
- ▷ 休館日 / 月曜日（但し、9/18(月・祝)は開館、翌19日(火)は休館、10/9(月・祝)は開館、翌10日(火)は休館
- ▷ 観覧料 / 一般 1,400円・高大生 700円・小中生 500円 ※20名様以上の団体は一般200円、その他100円割引 ※土曜日は小中高生入館無料
- ▷ 主催 / 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社・日本経済新聞社
- ▷ 特別協力 / 公益財団法人 徳川記念財団 ▷ 協力 / 名古屋市交通局

前売り限定
ペアチケット

販売期間: 8/16～9/15
使用期間: 9/16～11/5
販売金額: 2枚2,300円(税込)
販売店: チケットぴあ・全国のコンビニエンスストア

徳川美術館

THE TOKUGAWA ART MUSEUM

TEL: (052)-935-6262

〒461-0023 名古屋市東区徳川町1017

蓬左文庫

HŌSA LIBRARY

TEL: (052)-935-2173

〒461-0023 名古屋市東区徳川町1001



新館開館30周年



徳川美術館



- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- JR中央線「大曽根駅」下車南口より徒歩10分

大名家の

Artists at the Daimyō Household
- The Skills of the Craftmasters -

御用アーティスト

- 匠たちの技 -



天璋院篤姫と皇女和宮

総展示数約130点

激動の幕末、天璋院

篤姫と皇女和宮はそれぞれ政治的な使命を帯び、徳川将軍家に御台所として嫁ぎました。島津分家から十三代家定に嫁いだ篤姫、天皇家から十四代家茂に降嫁した和宮。当初こそ対立した二人でしたが、幕府崩壊の危機に面して徳川家の家名存続に尽力し、その難局を乗り越えました。

本展では、幕末の大奥での生活や人間模様にも光を当てつつ、自らの意志で行動し、徳川家を守り抜いた二人の波乱の生涯を振り返ります。

電甲製板鳥髯
和宮所用
徳川記念財団蔵



藍色桂付酒瓶 薩摩切子 天璋院所用
徳川記念財団蔵



小川敏堂作「刀装具意匠茶箱」
名古屋市博物館蔵



伝後藤榮業(後藤家6代)作
「高野聖図目貫」
徳川美術館蔵



板谷広隆(板谷家3代)筆
「子の日図」
徳川美術館蔵 10/11~11/5



紺黄絨緞地雲竹文牡丹紋付小袖
天璋院着用
徳川記念財団蔵 10/11~11/5



紅緞緞地竹に鶴模様掛祝紗
天璋院所用 初公開
徳川記念財団蔵 10/11~11/5



梨子地質牡丹蝶尾長島文袴用單司
天璋院所用
徳川記念財団蔵



白絨緞地質牡丹唐草文縁幅巾
天璋院所用
徳川記念財団蔵 9/16~10/9



白輪子地雲立而菊折枝文打掛
伝和宮着用
徳川記念財団蔵 10/11~11/5



黒緞葉菊紋紋袴紋袴用單司 和宮所用
慶利家寄贈 初公開
徳川美術館蔵



紅襦袢着衣三ッ折人形
孝明天皇下賜・和宮所用
徳川記念財団蔵 9/16~10/9

女たちの幕末維新

将軍家をはじめ大名家に仕え、その命で書画・工芸品を製作し、権力の表象に関わった匠たち。本展では、徳川家康から名を一字拝領した康継など抱えの刀工の作や、後藤家代々の刀装具、幸阿弥家や梶川家の蒔絵、狩野派・住吉派などの絵画を中心に展観します。

どのような目的で、どのような図案が用いられたのか。大名家ならではの製作背景や、当時の最高の材料と技術を駆使した大名道具の美を探ります。



重要文化財 狩野探幽(寛治機家初代)筆「帝鑑図 露台惜費」(名古屋城本丸御殿上殿障壁画)
名古屋城総合事務所蔵 10/11~11/5



無変筆「猛虎震威図」
徳川美術館蔵 9/16~10/9



明珍宗真作「黒鎧紺系威具足」
徳川慶喜(尾張家14代)着用
徳川美術館蔵

大名家の御用アーティスト

総展示数約70点

土曜講座 | 各日13時30分

9/30

御用アーティストにみる
大名のお好み
学芸部学芸員 薄田 大輔

9/16

記念講演会 日本の江戸文明

~15時00分 | 講堂 ※有料

10/7

天璋院と和宮
幕末の江戸城大奥
学芸部マネージャー 吉川 美穂

講師
公益財団法人 徳川記念財団
理事長 徳川恒孝氏

13時30分~15時00分
講堂 ※入館者聴講自由

平成29年
徳川茶会のお知らせ

【会費】19,000円
(入館料、濃茶席、薄茶席、点心席)
(会員割引あり)

【お問い合わせ】
徳川美術館 052-935-6262

8月10日(木)午前10時より受付開始(完全予約制)

10月 8日(日)	表千家 吉田生風会
10月14日(土)	裏千家 淡交会愛知第二支部
10月15日(日)	裏千家 淡交会愛知第三支部
10月21日(土)	大日本茶道学会
10月22日(日)	裏千家 桃天会
10月28日(土)	石州流 愛知支部・宗鶴吉田流
10月29日(日)	表千家 吉祥会
11月 3日(金祝)	裏千家 淡交会愛知第一支部

次回企画展 11月11日(土)~12月13日(水)

新・名品展
一新館30年の歩み



染付磁器入花蝶鶴絵菓子箱
青森芳克氏寄贈

もののあはれ
一物語と花鳥風月



源氏物語絵巻箱

徳川園 風を見る 徳川園の秋景
10月21日(土)~11月5日(日)

